

被爆
80年

被爆二世シンポジウム in 広島

日時：2026年2月15日(日) 13:00~15:00

場所：広島平和記念資料館地下「メモリアルホール」

※参加費無料 どなたでも参加できます！

内容：被爆二世問題を国民的課題にするためのシンポジウム

報告者 在間 秀和(弁護士、原爆被爆二世の援護を求める集団訴訟弁護団長)

振津かつみ(内科医、兵庫医科大学非常勤講師<遺伝学・放射線基礎医学>)

平野 克博(全国被爆二世団体連絡協議会事務局長、広島の被爆二世)

被爆二世って全国に
どのくらいいるの？

放射線の遺伝的
影響って何？

被爆二世訴訟の結果
はどうなったの？



全国被爆二世協ってどん
な活動をしているの？

皆さんに知って
ほしい！！

国会ではどんなことが
議論されているの？

被爆二世は、親が被爆した原爆放射線の遺伝的影響の可能性を否定できない原爆(核)の被害者です。全国には30万人とも50万人ともいわれる被爆二世が存在しています。その中には、過去と現在の健康被害や将来の健康不安に苦しんでいる被爆二世がいます。

全国被爆二世団体連絡協議会(全国被爆二世協)は、1988年の結成以来、被爆二世に対する原爆二法や被爆者援護法の適用を求めてきましたが、被爆から80年を迎えた今もなお、実現していません。全国被爆二世協は、被爆二世集団訴訟をたたかいながら、被爆者問題議員懇談会と連携し、被爆二世問題の解決を「国民的課題」に押し上げ、被爆者援護法の適用をめざしています。

そこで、多くの市民の皆さんにこの課題を理解していただくために、各地でシンポジウムを開催しています。2025年6月に東京で、10月に長崎で開催し、このたび広島でも開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。



主催：全国被爆二世団体連絡協議会
広島県被爆二世団体連絡協議会
原水爆禁止広島県協議会

連絡先：原水爆禁止広島県協議会

Tel：082-503-5855

E-mail：h-heiwa@chive.ocn.ne.jp



↑全国被爆二世協HPへ